

THE WEEKLY NEWS OF FUTTSU-CHUO

ロータリーは世界をつなぐ

ROTARY CONNECTS THE WORLD

RI会長 マーク・ダニエル・マローニー 2019～2020

ロータリーの輪を今

富津中央RC会長 平川 恵敏

国際ロータリー 第2790地区 富津中央ロータリークラブ 創立:1966/10/13 加盟承認:1966/12/12
RI D2790 FUTTSU-CHUO ROTARY CLUB Organized : Oct./13/1966 Chartered : Dec./12/1966

国際ロータリー第2790地区 第5グループ 2019-20年度 情報研修会

開催日：令和元年11月16日（土）14時～
場所：ロイヤルヒルズ 木更津ビューホテル
点鐘：小川義則ガバナー補佐（袖ヶ浦RC）
進行：鈴木貴志グループ幹事（袖ヶ浦RC）

ガバナー補佐挨拶

ガバナー補佐 小川義則



皆さん今日は、このたび台風15号・19号、そして21日の過去最高の豪雨被害にあわれた方々に心よりお見舞い申し上げます。まだまだ台風被害の片付けも終わってない方々も多いと思います。そんな時に第5グループ情報研修会に参加いただき、本当にありがとうございます。

今年度の情報研修会、統一テーマは「クラブの活性化」（クラブを元気にする）です。我が第5グループは「みんなで語ろう、我がクラブの自慢と弱点」と「女性目線での魅力あるロータリーとは」にしました。

各クラブより2名の代表に発表していただき、この情報研修会を通じて良いところはすぐにでも真似をして、弱い点はみんなで語り合い「クラブの活性化」（クラブを元気にする）につなげていきたいと思います。

各クラブの発表者は、第5グループ仲間の中でクラブの自慢を多いにしていただき、他のクラブが一つでも持ち帰って実践してくれることを願っております。

また弱点は、考え方・発想の転換によりいくらかでもプラスに変えることができます。会員数の多いクラブ、又会員数の少ないクラブ色々ありますが、その中で必ず磨くと光るものがあるはずですよ。悪い所を嘆くより良いところを磨き上げましょう。一番大事なことは、「クラブを元気にする」ことでなく、元気な仲間がそばに多くいることだと思っています。

この度、自然災害で多くの苦難がありました。苦難の後には必ず福が来ます。ロータリーには良い多くの仲間がいます。まずは私たちから元気を発信しましょう。当クラブ会員でも台風被害があり十分な準備ができませんでした。何かと行き届かないところがあると思いますがロータリーの友情に免じてお許し下さい。

本日はたいへんな中、第5グループ情報研修会に参加いただき、心よりお礼申し上げます。

〒293-0043 富津市岩瀬 841-3
いち川旅館 Ichikawa ryokan
841-3 Iwase Futtsu-shi Chiba-ken,
Tel. 0439-65-0177 Fax. 0439-65-0178
URL <http://www.futtsuchuo-rotary.org>
Mail home@futtsuchuo-rotary.org



歓迎の言葉

ホストクラブ会長 都留三枝子



皆様こんにちは。本日は大変お忙しい中、国際ロータリー第2790地区第5グループの情報研修会に、沢山の皆様方の参加を頂きましてありがとうございます。心より感謝申し上げます。ホストクラブを代表いたしまして一言挨拶させていただきます。

今回の統一テーマ「クラブの活性化」(クラブを元気にする)

サブテーマ

“みんなで語ろう、我がクラブの自慢と弱点”

“女性目線での魅力あるロータリークラブとは”

元気なクラブ、魅力あるクラブ造りを考えるときに、まず現状をどう考えるかが避けて通れないのではないのでしょうか。本日7クラブの代表の方々に発表をして頂きます。それらを参考にして今後のロータリー活動をより楽しく、明るいものにして行きたいと思っております。

本日までご参加の皆様方には、行き届かない点が多々あるかと思いますがロータリーの友情を持ちましてお許し頂きたいと思っております。

最後に出会いを大切に、その中で触れ合うことにより、ここにお集まりの皆様と親交が深まることをお願いし、ロータリー情報研修会が皆様にとって有意義なものとなるように、そして皆様の今後のますますのご活躍を心から祈念いたしまして歓迎の挨拶とさせていただきます。

本日はご出席頂きまして有難うございました。

富津中央 RC 発表者

『女性目線での魅力あるロータリークラブとは』

玉井百合子 会員



高い倫理基準と社会奉仕理念の実践に真摯に取り組むロータリーと私の出会いは、長女が高校三年の1990年、富津市の姉妹都市であるアメリカ、カルフォルニア州のカールスバット市への交換留学生として選んでいただいた事からでした。

その事は、娘に多大な変化をもたらしました。本を読む事が少なく、文章を書く事の苦手であった娘の、アメリカからの第一報であった整った文章で託された手紙にとっても驚き、その成長に感動した事が思い出されます。これを機に夫がロータリー入会后、家族の一員として様々な活動に参加をさせて戴きました。その一つに娘がアメリカ留学中会員の皆様とカールスバット市のロータリークラブを訪問し、親睦を深める機会にも恵まれました。娘も合流し、慣れた様子で皆様に接触している姿に安堵した事も脳裏に刻まれております。

その他にも学ばせて戴いた研修会、会員間の親睦会等、忘れ難い思い出となっております。

年を経て予期せぬ出来事で夫がロータリー退会。それ以来遠ざかっていたロータリーでしたが、知人の紹介で今年度私が、新会員として入会させて戴きました。何十年もの年月を経てのロータリー。初参加の例会はとても緊張致しましたが、徐々にではありますが、昔学んだロータリーの雰囲気の中に浸っておりました。

入会して初めての経験であった俳句の会。最初は戸惑いましたがいつの間にか、とても楽しんで句を詠んだ私がおり、会員の皆様の見事な句を堪能出来た大切な一時となりました。

折々実施する活動の中で会員の皆様と繋がり、ひいては国内外のロータリークラブの方達とも繋がるロータリー、被災時には、お互いに思いやりの心を持って対応しているとお聞きしております。

今期、マーク・ダニエル・マローニーRI会長が、『ロータリーは、世界をつなぐ』をテーマとして呈示されました。そしてロータリーの礎は『つながり』です。と、説いておられます。投げかけられたお言葉を私なりに考えました。まずは、つながりを持つ事によって相手を理解出来、そこからお互いの思考を発展させていけば良いのではないかと。

これからもロータリーと向き合っていく私と致しましては、会員の皆様のご指導を戴きながらロータリーの目的、ロータリアンの行動規範に記載されている事項に添った活動を自身の努力目標として、歩んで参る所存でございます。最後にこのように多様な学びの場としてのロータリークラブに、今在籍させて頂いております事に感謝申し上げます。

富津中央 RC 発表者

『みんなで語ろう、我がクラブの自慢と弱点』

渡辺哲夫 会員



クラブの現状

富津中央ロータリークラブは、現在39名の会員がおります。一年前と比較すると5名増えました。とりわけ最大目標でありました女性会員は、1名から5名に大きく増員しております。

今年度の増強目標もプラス5名で会員数43名となることです。

活動としては、増強のための例会見学及び体験入会を実施する予定です。

このプログラムを通して、入会前に少しでもロータリークラブの活動内容を体験していただき、入会に結び付けたいと考えています。

クラブの活性化は、増強にあると思っております。対人関係の拡がりクラブの魅力が増大し、活動が活発になり、ひいては、それが退会者の防止にもなると思います

それでは、富津中央ロータリークラブの自慢をさせて頂きます。

- ① **例会自慢** 皆さん、是非当クラブへメーキャップに来て見てください。和気藹々とした例会です。全員が例会に集中しており、楽しく充実した例会と感じて頂けると思います。なお、年間プログラムが充実しており、会員卓話も洗練されております。
- ② **例会食自慢** 例会場「割烹いち川」の料理がとてもおいしいと評判です。熱いものは熱く、冷たい料理は冷たく配膳されており、例会当日は、玄関にて大女将と若女将が和装にて毎週お出迎えをしてくれております。

ランチは、富津市自慢のはかりめ井、海保井や天ぶらご膳、地魚を使った煮魚定食などなど絶品のメニューの数々が毎回食せます。

毎週の週報にはその日のランチを掲載しております。是非メーキャップに足を運び、美味しいランチを食べに来て見て下さい。これだけでもお得です。

- ③ **会報自慢** 会報は毎月会報委員が当番制で作成しています。記録として又読み物としても楽しめるように工夫を凝らし、写真は発表者を中心に掲載しております。会報委員も作る喜びを感じて取材・編集・印刷等、全部担当しており、私も先月初めて会報担当委員として担当させていただきましたが、指導並びに助言等もあり、作成の喜びを感じるとともに、大変勉強をさせて頂きました。
- ④ **ホームページ自慢** ホームページは過去15年間の例会模様がもれなく掲載されていま

す。40周年、45周年、50周年記念誌も掲載されております。

例会での卓話、誕生祝、結婚祝の挨拶が個人別の索引によって掲載されているのでとても分かりやすいと思います。

どうぞ一度「富津中央ロータリークラブ」と検索してホームページをご覧ください。

- ⑤ **会員自慢** 会員個々が多才であるということです。皆さんが得意分野を持っており、出来ない事は努力でカバーしている。話がまとまりやすい。行動が早い。個々の得意分野の発揮に皆が協力的です。

また、富津中央ロータリークラブは、バンドを結成して5年になります。現在、10名のメンバーが所属しており、求められれば施設で慰問活動や地域での集い等に積極的に参加しております。レパトリーも年々増え、昨年より歌謡舞踏にも取り組んでいます。今年の3月に姉妹クラブの台湾・嘉義南 RC でも披露し完成度の高さに喜んでいただきました。

- ⑥ **シニア会員自慢** 富津中央ロータリークラブには、シニア会員に活躍して頂く歴史と土壌があります。現在チャーターメンバー1名含む8名の80才以上のシニア会員が在籍しております。

シニア会員には会報の印刷、校正、編集作業などを担っていただき、会報のレベルアップの指導をお願いしています。

又、毎年10月の夜間俳句月見例会では、三枝一雄会員夫妻が担当され、厳しくも暖かい視点で講評を頂いております。句会と反省会は、毎年大盛況です。

そして毎月の第一例会では、誕生祝いのソング、夜間例会の手に手つないでのソングリーダーを高島治雄会員に担っていただいております。

8人のシニア会員は出席免除にもかかわらず出席率が優秀で、卓話も内容・話術が共に優れており、楽しく参考になる卓話が聴

けますので、スケジュールを調整してメーキャップにお出で下さい。大歓迎でお待ちしております。

- ⑦ **年会費自慢** 年会費15万円で運営をしておりますが、クラブ運営・活動の質は高く維持しています。最も少ない会費で、最も質の高い活動を目指しています。

さらに、当クラブ細則では複数のロータリー歴が20年以上、年齢が80歳以上となった会員には年会費を半額としています。

富津中央ロータリークラブの弱点とは何か

- ① 会員数と高齢化です。
- ・現在39名の会員数を、最終目標として50名に増員する。
 - ・増員対象者が当地区エリアでは中々見つからない。
 - ・会員の平均年齢も68歳と高齢である。
 - ・よって、対外的な活動のフットワークが鈍くなっている。

情報研修会閉会 点鐘

ガバナー補佐 小川義則

